

数B(位置ベクトルと図形④)

- ① 四面体OABCにおいて、辺ABを1:2に内分する点をP、線分PCを2:3に内分する点をQとする。また、辺OAの中点をD、辺OBを2:1に内分する点をE、辺OCを1:2に内分する点をFとする。平面DEFと線分OQの交点をRとするとき、OR:OQを求めよう。